

令和8年6月5日

三原市立小中学校屋内運動場等空調設備整備民間活力導入可能性調査業務
事業者選定に係る公募型プロポーザの選定結果について

三原市立小中学校屋内運動場等空調設備整備民間活力導入可能性調査業務の優先契約交渉事業者については、次のとおり決定しました。

1 優先契約交渉事業者

株式会社オリエンタルコンサルタンツ中国支社
(広島県広島市中区八丁堀5番7号)

2 選定審査

(1) 開催日時

令和8年6月3日(水) 14:00~14:45

(2) 参加事業者

1社

(3) 審査方法

参加申込業者の提案内容について、選定委員7人で、「三原市立小中学校屋内運動場等空調設備整備民間活力導入可能性調査業務 評価表」により審査を行った。

(4) 議事概要

株式会社オリエンタルコンサルタンツ中国支社においては、評価点の平均点が評価基準となる60点以上であり、その後に開催した選定委員会において本委託業務を受託するに当たり、適切に業務を遂行できると総合的に判断されたことから、優先契約交渉事業者として選定した。

審査結果の詳細は、「三原市立小中学校屋内運動場等空調設備整備民間活力導入可能性調査業務事業者選定結果詳細」のとおり。

三原市立小中学校屋内運動場等空調設備整備民間活力導入可能性調査業務事業者選定結果詳細

集計表	審査事項	配点	平均点
1. 業務目的・業務内容の理解	(1) 【業務の背景、現状把握及び目的の理解度】 本業務の背景（熱中症対策・避難所機能強化等）の把握と基本計画の精査ができており、市の意図を的確に捉えているか。	6	4.97
	(2) 【本業務の課題と解決に向けた視点】 市の意図や課題を十分に理解し、その解決に向けた基本的な考え方を提示しているか。	6	4.80
	小計	12	9.77
2. 業務に必要な能力・実績・実施体制等	(1) 【同種・類似業務の受託実績】 PFI/DBO導入可能性調査や学校空調に関する導入可能性調査等の豊富な実績・ノウハウを有しているか。	6	4.63
	(2) 【業務実施体制及び専門性】 適切な業務実施体制（人員配置・専門性）となっているか。	6	4.46
	(3) 【業務の品質管理・工程管理計画】 業務をスケジュール通り確実に遂行できる管理計画がなされているか。	6	4.63
	小計	18	13.71
3. 業務内容（具体的な提案事項）	(1) 【先行事例分析、事業スキームの検討手法】 三原市に最適な事業手法（PFI/DBO等）を導き出すための先行事例の分析や比較検討手法が優れているか。	12	8.91
	(2) 【マーケット・サウンディングの実施】 民間事業者の意向を的確に把握し、かつ市内企業の参画機会を確保するための具体的な方策が優れているか。	12	9.94
	(3) 【VFM・財源確保・コスト削減の提案】 財源確保及びライフサイクルコスト低減効果の検証手法が優れているか。	12	8.57
	(4) 【総合評価及び事業計画（案）の作成方針】 本市の意思決定に資する総合評価軸と令和9年度以降の供用開始を見据えた現実的かつ効率的な工程表の作成が期待できるか。	12	9.26
	(5) 【要求水準書（案）の作成方針】 次段階の公募に直結する要求水準書（案）を作成する能力・知見があり、本市の課題解決のための要求水準書（案）の作成が期待できるか。	12	9.60
	(6) 【独自提案・独自視点】 本業務において実施可能で効果的な独自提案や独自視点等があるか。	5	3.86
	小計	65	50.14
4. 経費について	(1) 見積額	5	3.00
	小計	5	3.00
	合計	100	76.63